

内部仕上

部位	室名	便 所	廊 下	階 段
天 井		既設天井撤去(木製下地共)の後、 軽量鉄骨下地のうえに、石膏ボード張りの6 EP	既設天井撤去(木製下地共)の後、 軽量鉄骨下地のうえ、石膏ボードの9 EP	既設天井撤去(鋼板)(木製下地共)の後、 モルタルコテ押エのうえ、アクリル吹付(厚吹)
壁		コンクリートブロック100種(間仕切設置)のうえ、モルタルコテ押エの後、 VP(上部) (下地調整・欠損部分補修の事)	旧塗膜ケレン・モルタルコテ押エの後、EP (下地調整・欠損部分補修の事)	旧塗膜ケレン・モルタルコテ押エの後、VP(上部)吹付 (下地調整・欠損部分補修の事)
腰		コンクリートブロック100種(間仕切設置)のうえ、モルタルコテ押エ の後、施釉タイル100貼(下部)(全 上)	全 上	全 上
巾 木		全 上	モルタルコテ押エの後、EP (全 上)	存置
床		既設アスファルト防水まで撤去の後、アスファルト防水下地共改修のうえ、 モザイクタイル19丸	既設フローリング表(≒750)撤去後、モルタルコテ押エ後 長尺塩ビシート張(ハスレ) (全 上)	既設階段バルustr撤去後、モルタルコテ押エのうえ、 長尺塩ビシート張(ハスレ) ステンレスハスレ
備 考		既設防水層と新設防水を密着の事。 トイレース(信越ユニットPA型同等品)	既設手洗い他(入研) クリーニング	下地調整・欠損部分補修の事。

改修普通教室

床	既存フローリング及び床紐撤去	→	コンクリート打設(滑指金網32×150°敷込)の後、 レベリング下地の10のうえ、フローリングの15ぶな UC仕上
巾 木	既存木製巾木撤去	→	木製材木(米松) H=100 OP
壁	既存モルタル・プaster・黒板等 の備品・教室間仕切撤去	→	モルタルコテ押エ EP (一部備品・学校型間仕切等)
梁	既存プaster	→	モルタルコテ押エ EP
天 井	既存天井張(木製下地共)撤去	→	軽量鉄骨下地のうえ、化粧石膏ボード張りの9

黒板リスト

名 称	寸 法	数 量	摘 要
アルミ枠 曲面塗板	3600 × 1200	8	スチール 黒板
アルミ枠 行事務用塗板	1527 × 1200	8	スチール 黒板
アルミ枠 背面塗板	1800 × 1200	8	スチール 黒板
アルミ枠 掲示板	6655 × 950	8	ベルトーン貼
アルミ枠 掲示板	1527 × 1200	8	ベルトーン貼
アルミ枠 掲示板	6655 × 1030	8	ベルトーン貼
アルミ枠 掲示板	2427 × 1200	8	ベルトーン貼
アルミ枠 掲示板	1830 × 1200	8	ベルトーン貼

改修下足室(既存養護用学級)

床	既存カーペット及び土間撤去	→	モルタルコテ押エ(目地タテヨリ100)
巾 木	既存ソフト巾木撤去	→	モルタルコテ押エ H=150 EP
壁	既存モルタル・プaster・黒板等撤去	→	旧塗膜ケレン・モルタルコテ押エの後 EP
梁		→	モルタルコテ押エ EP
天 井	既存天井張(木製下地共)撤去	→	軽量鉄骨下地のうえ、ラワン合板(完全防水)の12 のうえ、アクリル吹付(厚吹)

教師用戸棚

OP (フレッシュ内部OS 1回塗)

真鍮甲丸 レール6% ナイロン車

彫込引き (ステンレスφ75 ツリダ-外神錠)

名 称	大阪府立第二中学校大規模改修工事 (建築主体工事)			
図面名称	内部仕上	縮 尺		
設計年月日	4.10	番 号	5	
課長		係長		
大阪府寝屋川市教育委員会管理部 施設管理課				